

がん化学療法プロトコール登録票Ver.1

適応外使用 有 無

□審査日〔 年 月 日〕

申請日：2011年3月16日

改訂日： 年 月 日

登録確認日： 年 月 日

登録削除日： 年 月 日

プロトコール審査委員会記載欄	
受付番号	
診療科	
ICD10	
登録番号	

診療科	診療科長	申請医師	PHS
がん化学療法科	加藤 誠之 印	加藤 誠之 印	6492

プロトコール名	略称	1クールの日数		
進行期大腸癌 mFOLFOX1 + セツジブチン	mFOLFOX1 + cet.	14		
適応病名	所要時間			
実施部署	□外来、□病棟	放射線療法	□なし、□あり	
適応分類	□初発、□進行・再発、□術後補助、□術前補助、□超大量、□遺伝子、□その他()			
添付資料	□ガイドライン・文献、□倫理委員会審査結果、研究計画書、□その他()			
番号	抗がん剤名(商品名)・略号	1日投与量	投与手技	投与日(d1, d8等)
1	セキ 50ml		d.v.	d1, 8
2	アセト (66) 100ml 50ml		d.v 15分	d1
3	F-02-77 2500mg/m ² + 10% 10ml	1000mg/m ²	d.v. 1hr.	d1, 8
4	アセト (3) 1A + 10% 50ml		d.v 15分	d1
5	セキ 200mg/m ² + 3% 777mg 250ml		d.v 2hr.	d1
6	カレト 1500mg/m ² + 5% 777mg 250ml		d.v 2hr.	d1
7	SPU 4000mg/m ² + 10% 40ml		静注	d1
臨床使用分類	□治療(エビデンスレベル □Ia <input checked="" type="checkbox"/> Ib □IIa □IIb □III □IV) (ガイドライン上の推奨グレード <input checked="" type="checkbox"/> A □B □C □D)			
	□研究(□多施設自主研究 □単施設自主研究 □市販後臨床試験 □治験 □その他)			
エビデンス	<input checked="" type="checkbox"/> ガイドライン、 <input checked="" type="checkbox"/> 文献、□その他()			
ガイドライン名	大腸癌治療ガイドライン 2010年版			
文献名	SCO. vol 27 (1) 663-671 2009 N ENGL J MED 2009; 360: 1408-17			
減量規定等				
本療法の概略 および位置付け	大腸癌化学療法、標準治療、一般に使用される			
その他				

① SPU 2400mg/m² + 10% 40ml 250ml
セキ 200mg/m² + 3% 777mg 250ml 4hr. d1.

岩手県立中央病院 プロトコール審査委員会

